

とめNNだより

平成30年9月発行
第14号

「とめNNだより」は、農業農村整備部(通称NN部)の広報広聴活動の一環として、登米管内の農業農村整備事業に関連する活動を広くお知らせする目的で、年4回発行を予定しております。掲載内容についてお問い合わせ等ありましたら、管理調整班までご連絡ください。

【東部地方振興事務所登米地域事務所農業農村整備部広報広聴活動推進委員会】

■登米市沢田集落の援農ボランティアに参加しました！（登米市津山町）

平成30年8月18日（土曜日）に、登米市沢田集落で「援農ボランティア」が行われました。

登米市の沢田集落では、とうもろこし「味来」の栽培を行っています。当部では「農山村集落体制作り支援事業」で昨年より沢田集落の支援に取り組んでいますが、沢田集落協定の主催で、「味来」を栽培し終わった後のほ場を片付ける「援農ボランティア」の募集が行われたため、当部の部員4名も参加しました。なお、「援農ボランティア」は沢田集落では今年が初めての試みでした。

当日は「味来」の他にかぼちゃの収穫のお手伝いなども作業内容に加わり、ボランティアの皆さんは畑で汗を流していました。

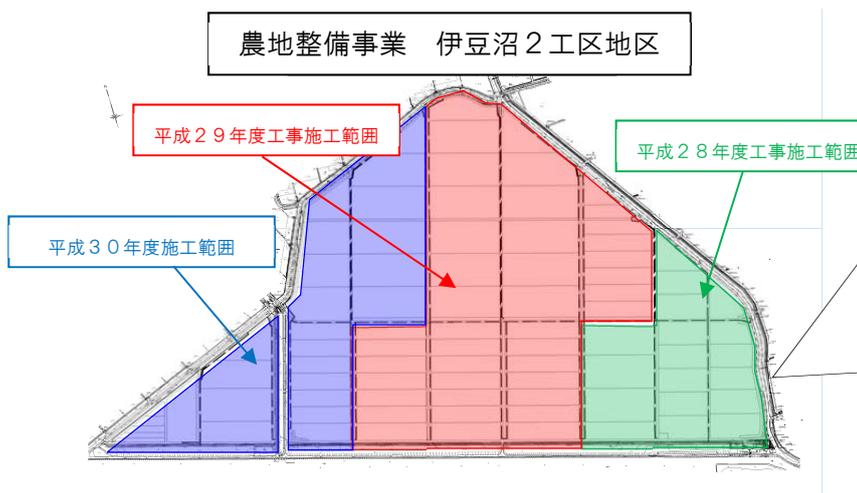


▲ボランティア後の集合写真



■農地整備事業「伊豆沼2工区地区」の進捗状況について（栗原市若柳）

平成27年度採択の農地整備事業「伊豆沼2工区地区」について、平成28年度から面工事を開始し、平成30年度9月現在、地区西側の30.8haに区画整理工事を実施しています。平成31年春の引き渡しを目指して現場施工を進めていきます。



▲今年度施行区域の様子



■平成30年度第1回農地集積戦略会議を開催しました！（登米市中田町）

登米管内で農地整備事業に取り組む3地区を対象に、農地集積戦略会議を開催し、平成30年8月2日、8月6日の2日間で、第1回目の会議を実施しました。この会議は、県・市・土地改良区・農業振興公社・土地連等の関係機関が一堂に会し、農地集積の目標達成に向け、各地区の課題を検討する場となっています。

担い手が法人化を計画している地区については、法人化に向けて課題となっている事柄や設立時期の目安、予定している経営規模等について、担い手となる生産組合の役員方へ出席して頂き、話し合いを行いました。また促進計画で目標年を迎える地区については、達成が確実となるよう、作付状況や集積見込の確認を行いました。

当会議は、今年度2回の開催を予定しており、次回は12月頃に開催する予定です



▲戦略会議の様子
(北上川沿岸中田地区土地改良区にて)



■復旧復興事業現地研修会を実施しました！（石巻市・東松島市）

沿岸部で実施している復旧復興事業が現在どのようになっているか学ぶため、8月28日に現地研修会を実施しました。今回は、東部地方振興事務所の管内に位置する「大川地区」、「奥松島地区」を視察し、東部地方振興事務所の職員から説明を受けました。現在は完成に向けて作業を進めていますが、換地等の調整作業に時間がかかっているとのことでした。また、内陸部の事業と異なる、復旧復興事業の難しさがあるということで、大変勉強になった研修でした。



▲奥松島地区の海岸堤防

宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所
農業農村整備部 広報広聴委員会（編集・管理調整班）
 〒987-0511
 宮城県登米市迫町佐沼字西佐沼 150-5
Tel：0220-22-5169 **～復興へ 頑張ろう！みやぎ～**
Fax：0220-22-6015
E-mail：et-tmnbkt@pref.miyagi.lg.jp
URL：http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-tmsgsin-ns/